

研究課題名	次世代眼科医療を目指す、ICT/人工知能を活用した画像等データベースの基盤構築 プロジェクト 5（感染性角膜炎病原体診断 AI の構築）
研究期間	実施許可日 ～2027年3月31日
研究の対象	2023年4月30日までに広島大学病院眼科で感染性角膜炎と診断され前眼部画像を撮影された方
研究の目的・方法	研究目的：人工知能(AI)を用いて、前眼部画像から自動的に眼科の疾患の診断支援を行うプログラムを作成することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にある情報をもとに研究を実施します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：前眼部写真、診断名、原因病原体の種類、患者基本情報及び臨床経過（氏名・生年月日等の個人情報を除く）
外部への試料・情報の提供	収集されたデータは、政府の定めた「医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律についてのガイドライン」に基づき、特定の個人の識別や復元ができないように処理をしたうえで、暗号化されたデータを格納したUSBなどの携帯型記憶メディアもしくは高いセキュリティを持った SINET 等の回線を介して鳥取大学に送られます。このデータに対して、深層学習等を活用し、前眼部疾患の診断プログラムの作成を行います。データの収集やアクセスの管理については、国の医療情報管理指針などを参照にして厳格に行います。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学 診療教授 近間泰一郎 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 鳥取大学医学部附属病院 眼科 教授 宮崎大

	<p>共同研究機関</p> <p>東京歯科大学市川病院 眼科 准教授 山口剛史 宮田眼科病院 院長 宮田和典 広島大学医学部 眼科学講座 診療教授 近間泰一郎 福島県立医科大学 眼科学講座 教授 石龍鉄樹 筑波大学医学部 眼科 教授 大鹿哲郎 大阪大学医学部 眼科学教室 教授 西田幸二 杏林大学医学部 眼科学教室 教授 山田昌和 いしづち眼科 院長 鈴木崇</p> <p>業務委託機関</p> <p>クレスコ社（人工知能モデルの開発）</p>
<p>その他</p>	<p>本研究は、文部科学省科学研究費及び鳥取大学医学部附属病院眼科の研究費で行っており、特定の企業からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 眼科 担当者：福戸敦彦 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5247</p>